



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)布目 秀樹
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画広報室 (氏名)小池 貴司 (TEL) (052)-413-6820
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家およびアナリスト向け)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,008	6.2	259	16.8	274	23.9	184	53.1
27年3月期第2四半期	4,712	10.9	221	75.6	221	79.7	120	50.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 183百万円 (51.3%) 27年3月期第2四半期 121百万円 (53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	88.33	—
27年3月期第2四半期	57.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,620	3,333	50.3
27年3月期	6,660	3,254	48.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,330百万円 27年3月期 3,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,044	10.2	887	36.4	881	33.4	529	29.4	253.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	2,090,000株	27年3月期	2,090,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	376株	27年3月期	340株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	2,089,639株	27年3月期2Q	2,089,679株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成27年11月20日(金)に投資家およびアナリスト向けの説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	
(1) 生産実績	11
(2) 外注実績	11
(3) 仕入実績	11
(4) 受注実績	12
(5) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した平成27年9月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（D I）は海外経済の減速などにより6月の前回調査より3ポイント下落しプラス12ポイントとなりましたが、3か月後の先行き指数は2ポイント下落のプラス10ポイントと、先行きがやや不透明な状況を反映しております。また、自動車は、円安を背景に、輸出が堅調に推移していることもあり、プラス14ポイント（6月の前回調査から3ポイント上昇）となりましたが、3か月後の先行き指数は3ポイント下落のプラス11ポイントとなっており、先行きがやや不透明な状況を反映しております。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、平成27年8月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比3.4%増と25か月連続の増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は、同2.7%増加、「ソフトウェアプロダクト」は同17.5%増加、「システム等管理運営受託」は同2.2%増加となりました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、円安や企業の設備投資の増大傾向などを背景に、当社主要顧客である自動車関連製造業や機械製造業、流通業などからのIT投資需要が堅調に推移し、企業の基幹システム構築を中心とするSIサービス業務の売上高は2,768,992千円（前年同期比7.2%増）となりました。ソフトウェア開発業務においては、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことや、新規顧客の開拓に積極的に取り組んだことなどから、売上高は1,994,962千円（前年同期比13.9%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、パッケージソフトウェアの売上が伸び悩んだことにより、売上高は170,999千円（前年同期比41.7%減）、商品販売では、パソコンやネットワーク機器などで70,047千円（前年同期比14.7%減）、その他のWEBサイトの運営などでは3,527千円（前年同期比1.4%減）となりました。

利益面におきましては、顧客のIT投資が堅調に推移していることなどから、高いSE稼働率を維持しており、営業利益、経常利益とも好調に推移しました。また、経費削減策、プロジェクト原価管理の徹底などの取り組みを継続し利益確保に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,008,529千円（前年同期比6.2%増）、営業利益259,324千円（前年同期比16.8%増）、経常利益274,092千円（前年同期比23.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益184,579千円（前年同期比53.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金および仕掛品が増加したものの、現金及び預金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ40,023千円減少し、6,620,326千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金が増加したものの、長期借入金およびその他が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ118,901千円減少し、3,286,854千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、剰余金の配当を行った一方で利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ78,877千円増加し、3,333,472千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ174,142千円減少し、1,911,054千円（前年同期末は1,868,134千円）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により減少した資金は、122,758千円（前年同期は155,651千円の増加）となりました。これは主に、売上債権の増加額93,890千円、未払消費税等の減少額110,559千円、法人税等の支払額130,639千円などの減少要因が、税金等調整前四半期純利益274,092千円、減価償却費73,286千円などの増加要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、23,299千円（前年同期は42,065千円の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出22,184千円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は28,084千円（前年同期は2,141千円の減少）となりました。これは主に、長・短期借入れによる収入840,000千円、長・短期借入金返済による支出763,512千円や配当金の支払額104,483千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,120,394	1,946,253
受取手形及び売掛金	2,302,672	2,387,027
商品及び製品	921	1,624
仕掛品	65,094	130,087
貯蔵品	7,482	7,483
その他	270,677	260,571
貸倒引当金	△232	△238
流動資産合計	4,767,011	4,732,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	558,721	541,309
土地	604,806	604,806
その他(純額)	20,432	17,521
有形固定資産合計	1,183,961	1,163,637
無形固定資産		
ソフトウェア	204,388	175,939
その他	8,436	8,343
無形固定資産合計	212,825	184,282
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	295,676	325,877
その他	200,875	213,720
投資その他の資産合計	496,552	539,597
固定資産合計	1,893,338	1,887,517
資産合計	6,660,350	6,620,326

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	309,951	356,294
短期借入金	—	176,000
1年内返済予定の長期借入金	887,686	863,120
未払法人税等	142,905	98,571
賞与引当金	484,734	439,066
受注損失引当金	8,487	714
その他	728,113	584,559
流動負債合計	2,561,879	2,518,326
固定負債		
長期借入金	747,789	672,843
その他	96,086	95,685
固定負債合計	843,875	768,528
負債合計	3,405,755	3,286,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	2,118,788	2,198,885
自己株式	△410	△500
株主資本合計	3,186,078	3,266,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,391	6,075
退職給付に係る調整累計額	59,854	58,124
その他の包括利益累計額合計	65,246	64,199
非支配株主持分	3,270	3,188
純資産合計	3,254,595	3,333,472
負債純資産合計	6,660,350	6,620,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,712,073	5,008,529
売上原価	3,795,143	4,025,447
売上総利益	916,929	983,081
販売費及び一般管理費	695,032	723,756
営業利益	221,896	259,324
営業外収益		
受取利息	24	30
受取配当金	243	181
受取保険金	2,000	2,000
助成金収入	1,287	16,368
その他	2,525	2,180
営業外収益合計	6,080	20,761
営業外費用		
支払利息	6,883	5,956
その他	33	36
営業外費用合計	6,916	5,993
経常利益	221,060	274,092
特別損失		
固定資産除却損	172	0
事務所移転費用	8,371	—
特別損失合計	8,543	0
税金等調整前四半期純利益	212,516	274,092
法人税等	92,834	89,595
四半期純利益	119,682	184,497
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△867	△82
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,549	184,579

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	119,682	184,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	911	683
退職給付に係る調整額	586	△1,730
その他の包括利益合計	1,498	△1,047
四半期包括利益	121,180	183,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,047	183,532
非支配株主に係る四半期包括利益	△867	△82

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	212,516	274,092
減価償却費	74,093	73,286
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,947	△45,668
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△7,773
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△32,749
退職給付に係る資産負債の増減額	△41,509	—
売上債権の増減額(△は増加)	268,594	△93,890
たな卸資産の増減額(△は増加)	△269,999	△65,696
仕入債務の増減額(△は減少)	73,356	44,799
未払消費税等の増減額(△は減少)	38,621	△110,559
その他	△25,485	△22,168
小計	308,241	13,673
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△146,277	△130,639
その他	△6,312	△5,791
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,651	△122,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,717	△1,113
無形固定資産の取得による支出	△31,357	△22,184
その他	8	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,065	△23,299
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	480,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△328,000	△264,000
長期借入れによる収入	450,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△499,609	△499,512
自己株式の取得による支出	△48	△89
配当金の支払額	△104,484	△104,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,141	△28,084
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	111,443	△174,142
現金及び現金同等物の期首残高	1,756,691	2,085,196
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,868,134	1,911,054

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	2,869,761	98.7
ソフトウェア開発業務	1,994,962	113.9
ソフトウェアプロダクト業務	170,999	59.3
その他	3,527	96.1
合計	5,039,251	101.8

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 外注実績

当第2四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,041,261	88.8
ソフトウェア開発業務	595,118	122.4
ソフトウェアプロダクト業務	10,473	46.0
その他	368	22.4
合計	1,647,222	97.9

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	53,872	76.0

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
SIサービス業務	2,986,088	88.6	1,339,191	99.5
ソフトウェア開発業務	2,057,568	103.7	665,945	132.4
ソフトウェアプロダクト業務	155,392	48.9	45,634	108.0
商品販売	81,818	91.2	18,519	180.9
合計	5,280,866	91.6	2,069,289	108.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(5) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
SIサービス業務	2,768,992	107.2
ソフトウェア開発業務	1,994,962	113.9
ソフトウェアプロダクト業務	170,999	58.3
商品販売	70,047	85.3
その他	3,527	98.6
合計	5,008,529	106.2

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱トヨタコミュニケーションシステム	608,677	12.9	623,964	12.4

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。